



nonowa

緑×人×街つながる

JR東日本グループ
株式会社JR中央ラインモール

環境報告書

Environmental Report

2017

目次 

- 01 目次/会社沿革/会社概要
- 02 会社設立の背景/nonowa とは/会社方針
- 03 環境経営の基本的な考え方について
- 04 トップメッセージ
- 05 環境に関する取り組み ①ののみち整備
- 07 環境に関する取り組み ②環境コミュニケーション
- 09 環境に関する取り組み ③省エネ・リサイクル

編集方針

本報告書は、株式会社JR中央ラインモールにおける環境の取り組みについて報告することを目的としています。「より多くの方々にわかりやすく」をコンセプトに、図表、または写真を多用し、可能な限り用語の補足説明なども行っています。

実施している環境施策の内容は、測定結果や達成率などの客観的データも含めて紹介しています。

報告対象期間

データは2016年度（2016年4月1日～2017年3月31日）の実績です。

活動内容は一部それ以前のもの、および本書発行直前のものも含んでいます。

会社沿革 

| | | |
|-------|-----|---|
| 2010年 | 12月 | 会社設立 |
| 2012年 | 9月 | nonowa 西国分寺 開業 |
| 2013年 | 4月 | 武蔵境駅 駅業務 受託開始 |
| | 5月 | nonowa 武蔵境 WEST 開業 |
| 2014年 | 1月 | nonowa 東小金井 EAST・WEST 開業 |
| | 4月 | nonowa 武蔵境駅間 順次開業 nonowa 東小金井駅間 順次開業 |
| | 5月 | 国立駅 駅業務 受託開始 |
| 2015年 | 2月 | nonowa 武蔵小金井 EAST 開業 |
| | 4月 | 東小金井駅 駅業務 受託開始 nonowa 国立 EAST 開業 |
| | 12月 | nonowa 武蔵小金井 WEST 開業 |
| 2016年 | 4月 | nonowa 国立駅間 順次開業 nonowa 国立 WEST 開業 |
| | 6月 | nonowa 武蔵境 EAST 開業 |
| | 12月 | nonowa 武蔵小金井 SOUTH 開業 |

会社概要 

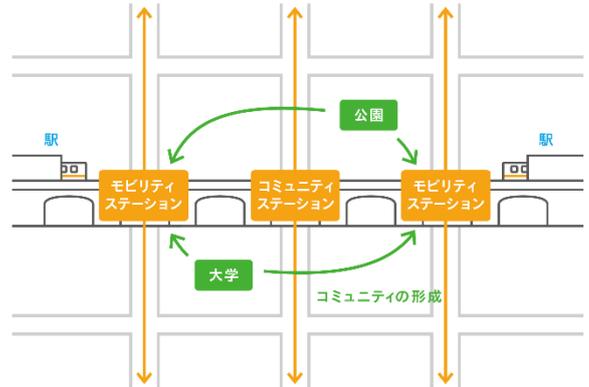
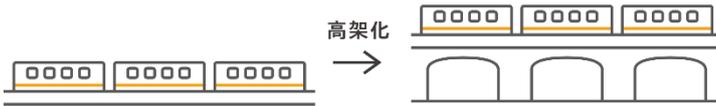
| | |
|-------------|---|
| 社名 | 株式会社JR中央ラインモール (JR Chuo Line Mall Co., Ltd.) |
| 所在地 | 東京都小金井市本町 1-18-10 |
| 設立 | 2010年12月1日 |
| 資本金 | 12億3,000万円 (東日本旅客鉄道株式会社 100%出資) |
| 事業内容 | 商業施設等の企画・運営・開発 駅業務受託 |
| 社員数 | 76名 (2017年4月1日現在) |



会社設立の背景

線路がある事で南北に分断されていた街、踏切待ちによる交通渋滞の解消を目的に中央線連続立体交差事業が実施されました。その結果、高架下に9km,7万㎡の空間が誕生しました。

当社はその空間を統一したコンセプトで一体的に開発し、中央線の沿線価値を総合的に向上させる事を目的に設立されました。



nonowa とは

豊かな自然や個性豊かな文化と駅・街とをつなぐ「武蔵野のわ『輪・和』になりたい」という願いをこめて緑×人×街つながる「nonowa(ののわ)」と名付けました。緑と文化の溢れる中央線沿線に生まれた高架下空間において人と人、人と街、街と街、過去から未来へ「つながる社会」を創り、心豊かな暮らしの実現を目指しています。

※ロゴマークは武蔵野の土・水・緑の輪が重なる「nonowa」のハートを表現しています。



会社方針

企業理念

私たちは、地域に根差した存在として、中央線の沿線価値を総合的に向上します。

ビジョン

使命感を持った挑戦

会社の使命に誇りを持ち、安全安心の追求、サービス品質の向上に向けて、常に挑戦します。

お客さま視点と地域視点

お客さま・地域の皆さまに寄り添う存在として、接点を大切にします。

多様な力の活用

地域プレイヤーやビジネスパートナーと連携し、多様性を活かして新しい価値を創造します。

未来に向けた革新

既存の概念に囚われず、新しい仕組みや手法を追求し、社員力を活かして、次世代に向けて革新し続けます。



環境経営の基本的な考え方について 

私たちは、以下の環境理念・環境方針を掲げ、代表取締役社長を環境経営責任者として環境マネジメント体制を構築し、地域社会の発展に貢献するとともに地球環境問題にも積極的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。

 環境理念

私たちは地域に根ざした存在であり続けるため、環境問題に真摯に取り組み、「nonowa」のロゴが示す武蔵野の「土」その上に育つ「緑」流れる豊かな「水」を守ります。

また、この豊かな自然と文化・駅・街をつなぎ「緑×人×街 つながる」中央線沿線の価値向上に貢献します。

 環境方針

- ・法令・条例を遵守し環境問題に真摯に取り組みます。
- ・エネルギー消費量や廃棄物量を正しく把握し、その削減に努めます。
- ・地域の方と共に環境活動を行い沿線環境の向上に貢献します。
- ・環境問題に全社員が興味をもち一丸となって取り組みます。

 環境マネジメント体制





トップメッセージ



次世代に豊かな自然

〈武蔵野の「土」その上に育つ「緑」流れる「水」〉
を受け継いでいく

JR中央ラインモールは、中央線の連続立体交差事業を契機に生まれた
駅を中心とした高架下空間を中心に中央線の沿線価値向上を目指して誕生しました。

沿線価値向上の取組みのひとつとして、中央線沿線の豊かな自然
〈武蔵野の「土」その上に育つ「緑」流れる「水」〉を次の世代につなげていく
ために、当社とJR東日本が連携をして、環境活動に取り組んできました。

このたび、多くの皆さまと当社の環境への取組みを共有すべく環境報告書をまとめました。
今後の活動をさらに広げ、力強く進めていく一助になることを期待しています。

そして当社が、事業活動を通じて地域社会の一員として、社会に対する基本的責任を果たしていくことに加えて、
環境活動をはじめとする当社ならではの貢献を通じ、お客さまそして地域の皆さまから信頼される企業を目指します。



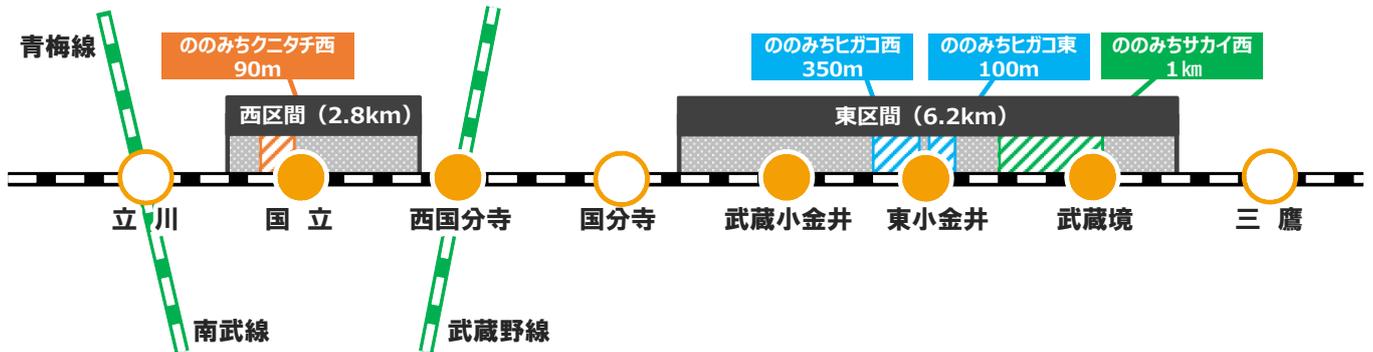
株式会社JR中央ラインモール
代表取締役社長 大澤 実紀





環境に関する取り組み ①ののみち整備 ～地域の自然・文化を大切にしまちづくり～

当社はJR東日本と共に、中央線 三鷹～立川間の高架下の一部空間に、街の回遊性向上を目的とし、皆さまが快適に歩ける歩行空間「ののみち」の整備を進めております。“武蔵野のみち”にちなんで名付けた「ののみち」。武蔵野の大地をイメージした植栽や地域情報を発信するサイン“あしか”“いつわ”など楽しく歩いていただく工夫をしています。駅間部分は、人が集まり地域の交流が生まれることを期待した広場空間やイベントスペースなどを各所に配置しています。また、シェアサイクルSuicleの利用を促進し、地域全体の回遊性向上も目指しています。



植栽・壁面緑化



武蔵野の自然の美しさ、四季が感じられる空間とするため、緑化計画を進めています。ののみち沿いの植栽は、高架下にあることから、耐陰性の樹種を基調に選定しています。商業施設 nonowa や入居するテナントの壁面緑化にも積極的に取り組み、nonowa 武蔵境で実施した壁面緑化については当社が、nonowa 国立で実施した緑化についてはJR東日本が、公益財団法人東京都公園協会が主催する「東京都都市緑化基金助成」を受けて整備しました。2016年7月現在、緑化した面積は約2,000㎡におよび、約100種類の植栽が広がっています。



nonowa 武蔵境 WEST



nonowa 武蔵境 駅間サカイ西
「コミュニティガーデン」



nonowa 武蔵境 駅間サカイ西
カフェサカイ



nonowa 東小金井



nonowa 武蔵小金井 WEST



nonowa 国立 WEST



Suicle (スイクル)



緑豊かな公園を始め各種文化施設など、中央線沿線には魅力的なスポットが点在しています。訪れた方が地域の魅力を感じながらまちを巡ることができるように、JR東日本がシェアサイクル「Suicle」のポートを整備しました。(ポート設置場所：武蔵境・東小金井・武蔵小金井・国立の各駅)。当社はその「Suicle」の利用促進を行っています。自転車はCO₂排出がないエコな乗り物として近年注目されていることから、今後もSuicleの利用を促進し、地域や環境に優しいまちづくりをすすめていきます。



武蔵境駅ポート



東小金井駅ポート



武蔵小金井駅ポート



国立駅ポート

■利用促進イベント

JR東日本と当社が主催し、国立市観光まちづくり協会とも連携しながら、国立駅・谷保駅に臨時ポートを設置して、地域で開催されるイベントをSuicleで巡るキャンペーン「くにたち街めぐり」を2016年10月に実施しました。





環境に関する取り組み ②環境コミュニケーション ～環境活動を通じた地域社会貢献～

環境イベントの開催



当社は JR 東日本と連携しながら、nonowa や高架下のイベントスペースにおいて年間を通じてさまざまな地域イベントを開催しています。環境に関わるイベントも実施しており、参加された方に楽しんでいただきながら、地域の方たちと一緒に、環境活動を推進しています。

■ガーデニングイベント

武蔵境～東小金井間の高架下に整備した地域の憩いの広場「コミュニティガーデン」において、JR 東日本と当社が主催し、NPO 法人 birth と協力して住民参加型のガーデニングイベントを実施しています。これまで、ガーデン内の植栽の植替え、植物に親しめるワークショップ、ガーデニングをテーマにしたトークセッションを開催してきました。2016 年度については、5 月・10 月にイベントを開催し、約 240 名の方にご参加いただきました。





■環境イベント「nonowa Eco Festa」

地域の方々に環境について関心を持っていただくための取り組みとして、2016年夏に、当社初の環境啓蒙イベント「nonowa Eco Festa」を開催しました。当社の環境への取り組みを発信するとともに、見て涼を感じる氷柱の展示やイベントの実施、オリジナルうちわの配布・エコ風鈴づくりなど環境意識の高揚を行いました。



■地域の清掃活動



地域の一員として、地域が主催する清掃活動や自治体等の主催で行われている地域の一日清掃「ごみゼロ運動」に積極的に参加しています。また、会社全体で地域のゴミ拾いを実施するなど、地域社会貢献活動に取り組んでいます。

■地域が主催する環境活動への参加

武蔵境駅・国立駅では、行政や地域の方と連携して駅周辺の一斉清掃を年に2回実施しています。東小金井駅では 商工会と連携した清掃を月1回実施しています。



■ののみち一斉清掃

ののみちを綺麗に保ち、沿線にお住まいの方々に気持ちよく利用していただくため、全社員でののみちの一斉清掃を実施しました。（2016年度 武蔵境駅～東小金井駅間）





環境に関する取り組み ③省エネ・リサイクル ～地球環境保全に向けた取り組み～

節電・省エネ



クリーンなエネルギーの導入・最新設備導入によるエネルギー使用の一層の効率化により、エネルギー総使用量の削減に取り組むとともに、地球温暖化の原因となるCO₂排出量削減に努めています。

■LED照明採用による節電

店舗施設やのみちの照明に、消費電力の大きな白熱灯や水銀灯や蛍光灯よりも消費電力の少ないLED照明を多く採用することにより消費電力の削減を行っております。当社全体ではおよそ72%のLED化率となっております。(2017年3月現在)



■人感センサー使用による照明の節電

店舗バックヤードの照明回路に人感センサーを採用しております。人が居るときは照明が自動で点灯し、不在時には自動で照明が消えるようにして節電を行っております。

【採用施設】 nonowa 武蔵小金井 WEST
nonowa 国立 WEST



人感センサーによる照明

■節水型トイレの採用による節水

店舗にあるトイレに最新の節水型便器を採用することにより、洗浄にかかる水量を1台当たり約160ℓ/日の削減を行っております。

(※1回あたりの使用にかかる洗浄水量が、従来便器8ℓ/回、
新型便器4.8ℓ/回で、一般的な1日の利用回数を50回の使用で試算)

【採用施設】 nonowa 国立 EAST



従来比
約40%
削減

節水型トイレ



■高効率空調機採用による省エネ

店舗で使用している空調に運転効率を向上した圧縮機と、新しい冷媒制御システムを搭載した新型空調機を採用することにより、従来機種に比べ年間約 20%消費電力を削減しております。（※メーカー発表のデータによる）

【採用施設】 nonowa 国立 WEST



高効率空調機



廃棄物・リサイクル

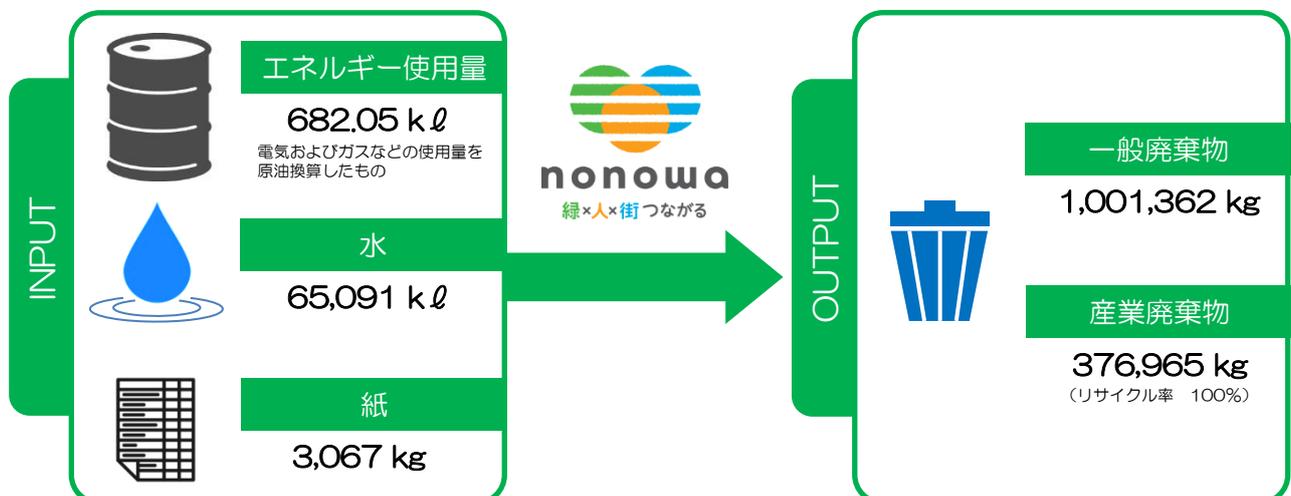


当社では、環境負荷の低減と資源の有効利用を図るため、産業廃棄物の発生抑制に関する取り組みやリサイクルを推進しています。

■産業廃棄物・資源循環

当社では、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）に代えて、オンラインで産業廃棄物の流れを管理できる仕組みである電子マニフェストを導入しています。また、食品廃棄物の削減のため食品リサイクルに取り組んでおり、nonowa 武蔵境・nonowa 東小金井の生ごみについては食品廃棄物の飼料化処理を行っています。そのほか、グリーン購入ガイドラインを制定し、コピー用紙と事務・文具用品について グリーン購入を推進しています。

また当社では、事業活動に伴い使用・排出される環境負荷を把握し、その低減に努めています。2016年度の環境負荷の状況は以下の通りです。



JR中央ラインモールでは、お知らせやイベント情報などの紹介を、ホームページやフェイスブックページで積極的に発信しています。ぜひご覧ください。



nonowa ホームページ
www.nonowa.co.jp



公式フェイスブック
[@nonowa.project](https://www.facebook.com/nonowa.project)

